

広川町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (23年度末)	歳出 額 A	実質収支 千円	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 22年度の人件費率
23年度	人 7,743	千円 4,201,030	千円 36,046	千円 661,643	% 15.7	% 13.5

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

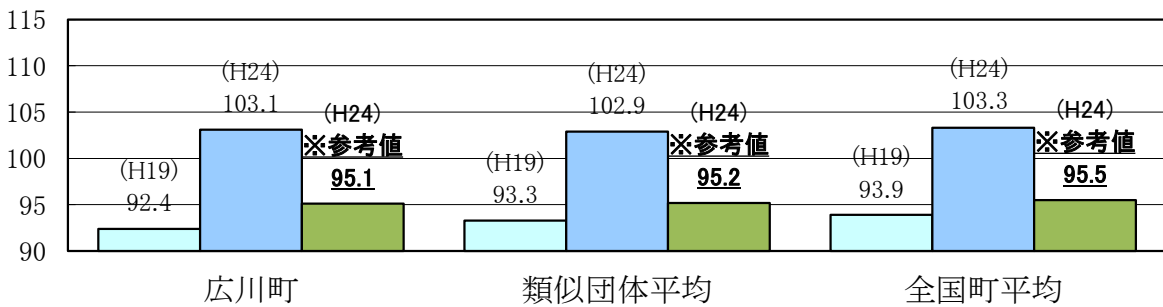
区分	職員数 A	給与			計 B	一人当たり 給与費 B/A	(参考) 22年度の平均 一人当たり給与
		給料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円			
23年度	人 77	千円 268,604	千円 26,167	千円 97,066	千円 391,837	千円 5,089	千円 5,229

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 職員数は、23年4月1日現在の人数である。

(3) 特記事項

(4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）

(広川町のみ入力)



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。
3 「参考値」は、国家公務員の時限的な（2年間）給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

2 一般行政職給料表の状況（24年4月1日現在）

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
1号給の 給料月額	135,600円	185,800円	222,900円	261,900円	289,200円	320,600円
最高号給の 給料月額	243,700円	307,800円	354,700円	388,300円	400,600円	422,600円

3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（24年4月1日現在）

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
広川町	40.3 歳	300,100 円	323,517 円	318,560 円
和歌山県	42.6 歳	335,204 円	408,881 円	370,802 円
国	42.8 歳	304,944円 (329,917円)	—	372,906円 (401,789円)
類似団体	43.0 歳	317,283 円	358,424 円	347,483 円

※和歌山県において平均年齢は10進法で記載。

②技能労務職

区 分	公 務 員			民 間			参 考 A/B		
	平均年齢	職 員 数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種		平均年齢	平均給与月額 (B)
広川町	- 歳	- 人	- 円	- 円	- 円	-	- 歳	- 円	-
和歌山県	歳	人	円	円	円		歳	円	
国	歳	人	円	円	円		歳	円	
類似団体	歳	人	円	円	円		歳	円	

区 分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員(C)	民間(D)	C/D
広川町	- 円	- 円	-

※ 技能労務職員が無いため、「-」としている。

③福祉職（幼稚園と保育所が合併したため、教育職〔幼稚園〕から福祉職に変更となり、比較対象をするために福祉職に変更）

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
広川町	36.6 歳	273,157 円	298,371 円	277,443 円
	- 歳	- 円	- 円	- 円
類似団体	43.2 歳	307,058 円	331,178 円	320,324 円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、24年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。
 また、「平均給与月額（国ベース）」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。
 3 国家公務員欄における「平均給料月額」及び「平均給与月額」（国ベース）の括弧書きは、給与改定特例法による措置がないとした場合の値（減額前）である。

(2) 職員の初任給の状況 (24年4月1日現在)

区分	学歴	広川町	和歌山県	国
一般行政職	大学卒	172,200 円	178,800 円	I種 172,557円 (181,200円) II種 163,987円 (172,200円)
	高校卒	140,100 円	144,500 円	133,418円 (140,100円)
技能労務職	高校卒	- 円	141,900 円	-
	中学卒	- 円	129,200 円	-
福祉職	大学卒	172,200 円	- 円	-
	高校卒	140,100 円	- 円	-

※ 技能労務職員が無いので、「-」としている。

(注) 国家公務員欄における「平均給料月額」及び「平均給与月額」(国ベース)の括弧書きは、給与改定特例法による措置がないとした場合の値(減額前)である。

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (24年4月1日現在)

区分	学歴	経験年数10年以上15年未満	経験年数15年以上20年未満	経験年数20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	281,567 円	325,900 円	348,411 円
	高校卒	- 円	291,900 円	330,000 円
技能労務職	高校卒	- 円	- 円	- 円
	中学卒	- 円	- 円	- 円
教育職	大学卒	- 円	- 円	- 円
	高校卒	- 円	- 円	- 円

※ 技能労務職員が無いので、「-」としている。

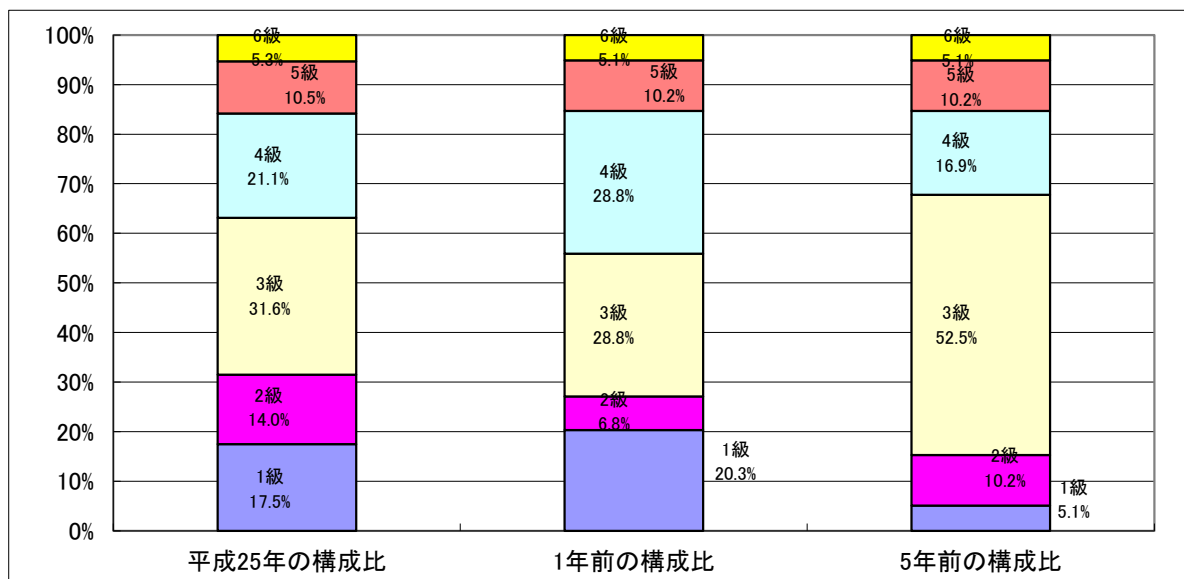
4 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況 (24年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事	10 人	17.5 %
2 級	主査	8 人	14.0 %
3 級	主任・主査	18 人	31.6 %
4 級	班長	12 人	21.1 %
5 級	課長	6 人	10.5 %
6 級	課長	3 人	5.3 %

(注) 1 広川町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成18年に8級制から6級制に変更している。(旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合)

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

実施

5 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

広川町		和歌山県		国	
1人当たり平均支給額(23年度) 1,341 千円		1人当たり平均支給額(23年度) 1,576 千円		—	
(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 ()月分	勤勉手当 1.35 月分 ()月分	(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 (1.45)月分	勤勉手当 1.35 月分 (0.65)月分	(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 (1.45)月分	勤勉手当 1.35 月分 (0.65)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~10%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~20%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

【参考】勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

「3-(2)昇給への勤務実績の反映状況」と同様。

(2) 退職手当(23年4月1日現在)

広川町			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%)	
(退職時特別昇給	無し)	(退職時特別昇給	無し)
1人当たり平均支給額	千円	25,102 千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、22年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当 ※ 支給地外であり実績も無し。

(23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)		0 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)		0 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
	%	人	%

(4) 特殊勤務手当(23年4月1日現在)

支給実績(23年度決算)	168 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	16,800 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(23年度)	13.0 %		
手当の種類(手当数)	手当数 : 7種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
徴収手当	住民生活課・文化会館・水道事務所	税金、各種料金等の徴収	日額200円 月上限3,000円
野犬等の死体処理手当	住民生活課 産業建設課	犬、猫、兎、狸及び、町防除実施計画に基づくアライグマの処分作業	1件当たり大1,000円小500円
現場手当	地籍調査課	現場での作業	日額200円 月上限3,000円 1日4時間以上
危険従事手当	全職員(実績無し)	町長が特に必要と認める危険業務	従事した日、1日2,000円
感染症防疫作業手当	全職員(実績無し)	感染症防疫作業に従事する職員	従事した日、1日2,000円
行旅死亡人取扱手当	全職員(実績無し)	行旅死亡人取扱を行った職員	従事した日、1日5,000円
用地交渉手当	全職員(実績無し)	用地交渉に従事した職員	日額500円 月上限5,000円 1日2時間以上

(5) 時間外勤務手当

支給実績 (2 3 年 度 決 算)	8,590 千円
職員1人当たり平均支給年額 (2 3 年 度 決 算)	112 千円
支給実績 (2 2 年 度 決 算)	11,128 千円
職員1人当たり平均支給年額 (2 2 年 度 決 算)	145 千円

(6) その他の手当 (2 4 年 4 月 1 日 現 在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (23年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額 (23年度決算)
扶養手当	配偶者 13,000円 1人 (配偶者非扶養) 6,500円 1人 (配偶者なし) 11,000円 特定期間の加算 5,000円	同じ		10,284 千円	201,647 円
住居手当	家賃23,000円以下 家賃-12,000円 家賃23,000円から55,000円未満 (家賃-23,000) × 1/2 + 11,000 家賃55,000円以上 27,000円 自宅については5年を限度 3,000円	異なる	自宅についての支給額 町3,000→国0	1,861 千円	143,154 円
通勤手当	交通機関使用者については上限 55,000円 円で最短距離の運賃分 片道2km 2,000円 5kmまで1kmごとに200円を加算 片道5km以上10km未満 4,100円 片道10km以上15km未満 6,500円 片道15km以上20km未満 8,900円 片道20km以上25km未満 11,300円 片道25km以上30km未満 13,700円 片道30km以上35km未満 16,100円 片道35km以上40km未満 18,500円 片道40km以上45km未満 20,900円 片道45km以上50km未満 21,800円 片道50km以上55km未満 22,700円 片道55km以上60km未満 23,600円 片道60km以上 24,500円	異なる		2,504 千円	45,527 円
管理職手当	課長級 30,000円以下	異なる	課長級 30,000円以下	2,760 千円	276,000 円

6 特別職の報酬等の状況 (2 4 年 4 月 1 日 現 在)

区 分	給 料	月 額	等
給 料 報 酬	町 長	620,000 円	(参考)類似団体における最高/最低額 807,500 円 / 363,200 円
	副 町 長	(690,000 円) 520,000 円	670,100 円 / 365,000 円
	議 長	(250,000 円)	364,000 円 / 220,000 円
	副 議 長	(210,000 円)	285,000 円 / 168,100 円
	議 員	(195,000 円)	263,000 円 / 135,800 円
	備 考	() 内は、減額措置を行う前の金額である。	
期 末 手 当	町 長	(23年度支給割合) 2.6	月分
	副 町 長	(23年度支給割合) 2.6	月分
退 職 手 当	町 長	(算定方式) 給料×43.3/100×48	(1期の手当額) 14,340,960 円 (支給時期) 任期ごと
	副 町 長	給料×25.8/100×48	7,120,800 円 任期ごと

- (注) 1 給料及び報酬の () 内は、減額措置を行う前の金額である。
2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

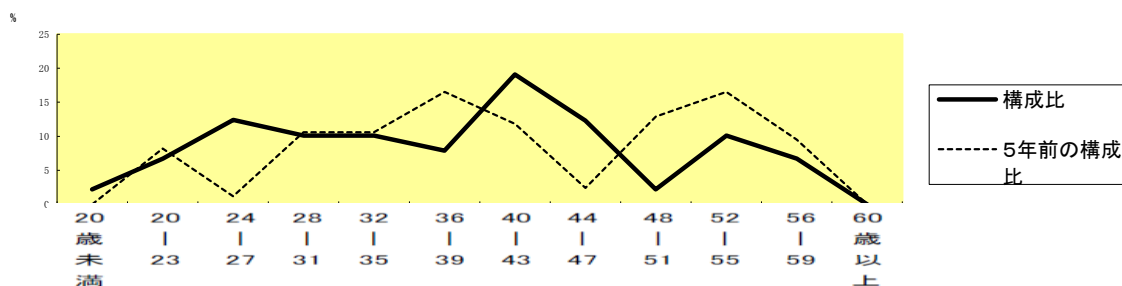
7 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況

区 分		職員数		対前年 増減数	主な増減理由	
		平成24年	平成23年			
普通 会計 部門	一般行政部門	議会	2	2	0	課税及び、徴収業務の充実に伴う増加
		総務企画	16	16	0	
		税務	7	6	1	
		民生	21	21	0	
		衛生	4	4	0	
		労働				
		農林水産	9	10	-1	
	商工土木	10	9	1	避難道の新規整備・町道の維持管理充実に伴う増加	
	小計	69	68	1	<参考> 人口1万人当たり職員数 89.11 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 118.77 人)	
	特別行政	教育部門	10	10	0	
小計		10	10	0		
小計		79	78	1	<参考> 人口1万人当たり職員数 102.03 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 145.57 人)	
別業 公等 会計 特企 部門	水道	4	4	0	後期高齢者医療制度の担当職員出向	
	その他	7	6	1		
	小計	11	10	1		
総合計		90	88	2	<参考> 人口1万人当たり職員数 116.23 人	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。
2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況 (24年4月1日現在)



区 分	20歳 未満	20歳 ~ 23歳	24歳 ~ 27歳	28歳 ~ 31歳	32歳 ~ 35歳	36歳 ~ 39歳	40歳 ~ 43歳	44歳 ~ 47歳	48歳 ~ 51歳	52歳 ~ 55歳	56歳 ~ 59歳	60歳 以上	計
職員数	2人	6人	11人	9人	9人	7人	17人	11人	2人	9人	6人	0人	89人

(3) 職員数の状況

区 分		(各年4月1日現在)				
		20年	21年	22年	23年	24年
一般行政	職員数	67	70	71	67	69
教育	職員数	8	10	10	10	10
消防	職員数					
公営企業	職員数	10	10	10	10	11
出向	職員数				1	
計	職員数	85	90	91	88	90

注 職員数の状況には教育長を含むため、年齢別職員構成の状況とは一致しない。

8 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 22年度の総費用に占 める職員給与費比率
23年度	千円 86,695	千円 16,968	千円 30,187	% 34.8	% 36.6

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
23年度	人 4	千円 18,313	千円 585	千円 6,550	千円 25,448	千円 6,362

(参考)22年度平均 一人当たり給与費
千円 6,352

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、23年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(24年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
広川町	48.3 歳	370,905 円	507,155 円
団体平均	45.4 歳	358,043 円	528,316 円
事業者	歳		円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

広川町		広川町(一般行政職)	
1人当たり平均支給額(23年度)	1,636 千円	1人当たり平均支給額(23年度)	1,341 千円
(23年度支給割合)		(23年度支給割合)	
期末手当 2.6 月分 ()月分	勤勉手当 1.35 月分 ()月分	期末手当 2.6 月分 ()月分	勤勉手当 1.35 月分 ()月分
(加算措置の状況) ・役職加算 5%~10%		(加算措置の状況) ・役職加算 5%~10%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(23年4月1日現在)

広川町		広川町(一般行政職)	
(支給率) 自己都合 勸奨・定年		(支給率) 自己都合 勸奨・定年	
※一般行政職と同様		※支給率等 4-(2)と同様	
1人当たり平均支給額 0 千円	0 千円	1人当たり平均支給額 0 千円	25,102 千円

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、22年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

※4-(3)と同様に 支給地外であり実績も無し。

エ 特殊勤務手当(24年4月1日現在)

支給実績(23年度決算)	17 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	3,200 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(23年度)	100.0 %
手当の種類(手当数)	手当数：7種類
手当の名称	主な支給対象職員 主な支給対象業務 左記職員に対する支給単価
4-(4)と同様	4-(4)と同様 4-(4)と同様 4-(4)と同様

オ 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	253 千円
職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	84 千円
支給実績(22年度決算)	150 千円
職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	50 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当(23年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績(23年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)
扶養手当	4. 職員の手当の状況(6)と同じ	同		546 千円	136,500 円
住居手当		同		0 千円	0 円
通勤手当		同		79 千円	19,750 円
管理職手当		同		240 千円	60,000 円